

# 地域おこし協力隊 ひらた通信

執筆・デザイン・編集：酒田市平田地域・地域おこし協力隊 霞本 祐一郎【田沢地区拠点】  
内藤 小容子【東陽地区拠点】

明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願ひいたします

酒田市平田地域・地域おこし協力隊 霞本 祐一郎  
内藤 小容子



## 今年度の活動報告会をオンラインで開催！

霞本です。来たる2月15日（月）に活動報告会を行います。しかしながら一般の方はオンラインの配信という形になり、非常に残念な気持ちです。私は今年度3月をもって退任となりますが、最後は楽しい報告会にしたいと思っていますので、ご参加お待ちしております！

### 『庄内さ生き、庄内どご活がすには？』

～令和2年度酒田市&三川町地域おこし協力隊の「庄内もっけだ！活動報告フェス」～

開催日時：2021（令和3）年2月15日（月）14:00～16:00

拠点：酒田市 大沢コミュニティセンター

※ 拠点会場へのご入場は関係者限定とさせていただきます。一般の方はYouTubeのオンライン配信よりご視聴ください。

オンライン配信：YouTubeチャンネル「山形庄内 U Tube」で無料生配信（二次元コードは↓↓）

<https://www.youtube.com/山形庄内UTube>

※ 後日、アーカイブ動画の配信も予定しております。



内容：地域おこし協力隊の活動報告発表、視聴者からの質問コーナー、協力隊「おもしろ」トーク

発表者（五十音順）：阿部彩人（八幡地域大沢地区・3年目）、伊藤秀和（三川町・3年目）、

霞本祐一郎（平田地域田沢地区・3年目）、内藤小容子（平田地域東陽地区・1年目）、

中島友彦（八幡地域日向地区・2年目）、宮脇歩（松山地域南部地区・1年目）

お問い合わせ：酒田市市民部 まちづくり推進課 地域づくり係 ☎26-5725

## 守り伝えたい！地域固有の年中行事 ～大黒様！/門松に豆殻？/七草にお餅？～

内藤です。今回はこちらと裏面の記事を担当します。

年末年始に行われるさまざまな年中行事には、この地域特有のものが多数！

大黒様のお歳夜（12/9）は関東出身の私には目新しい行事です。“まっか大根”も“おもしろ”ですし、田楽にするハタハタは地元ではマイナーなお魚でした。

お正月のお雑煮にワラビを入れるのも特徴的。門松に豆殻を飾るのには“おぼけ”ました。七草には七草粥ではなくお餅を食べるご家庭も多いそうですね。家々のバラエティもありつつも、地域の固有性がとても興味深いです！



ハタハタの田楽を炭火で！  
「旧阿部家」地炉（囲炉裏）



お雑煮作りは男性の仕事？  
ユズリハを飾るのも特徴的



豆殻入りの門松  
初めて見ました！

## 文化祭/芸術祭に出展予定だった作品をオンライン発表しませんか？

新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止になってしまった各コミ振の文化祭/芸術祭も少なくありません。出展予定だった作品をオンライン（インターネット上）でお披露目してみませんか？

みなさんの作品の写真を撮影させていただき、酒田市地域おこし協力隊【平田地域拠点】Facebook ページで公開したいと考えています。2月末までに作品をお持ち込みください（東陽地区以外も歓迎）！

詳しくは東陽コミュニティセンター内 地域おこし協力隊 内藤まで（☎54-2292）

### “茅（かや）”は価値ある地域資源！

昨年11月末、山谷と三栗谷の2か所で、地域の方々と“茅刈り”をご一緒させていただきました。ご協力ありがとうございます！

“茅”は古くから屋根材や飼肥料などとして用いられてきた植物の総称（ススキやヨシなど）。実は質のよいものは高値で取引されるなど、価値ある地域資源です。昨年ユネスコの世界無形文化遺産に登録された「木造建造物を受け継ぐための伝統技術」にも「茅採取」や「茅葺き」が含まれるなど、世界的にも注目が集まっています。

茅葺き古民家「旧阿部家」の屋根材の地産地消も目指したいですね！



### 辛さと甘さ際立つ彩りの在来野菜

#### “平田赤ネギ”

秋から冬にかけての「めんたま畑」の目玉といえば、鮮やかなワインレッドの



「平田赤ネギ」！生ではピリッと辛く、火を通すとトロっと甘いのが特長ですよね。ルーツは江戸時代末期に北前船で訪れた上方の商人まで遡るとのこと。脈々と受け継がれてきた伝統の重みを感じさせます。

「アイアイひらた」のお食事処「南麓」の「赤葱夕日みそラーメン」(870円)でも、生の赤ねぎのパンチのある辛さを堪能できます！



### 情報求む！かんじきの材料“トリキ（クロモジ）”

昨夏、田んぼを舞台に開催した「いきもの発見塾」。次回は冬の森をフィールドとして企画中です。

今年度はスノーシューを用いる予定ですが、来年度は“かんじき”作りから行いたいと考えています。かんじきは雪国の昔ながらの生活の知恵ですが、その技術の伝承も危うい状況。かんじき作りのできる中野侯の方に貴重なお話を伺ったところ、材料はクロモジ（この辺りでの呼び名はトリキ）とのこと。利用可能なクロモジの生える場所をご存じの方は情報をお寄せください！（☎54-2292）



このように曲げて利用

#### ■かすみんのひとりごと（編集後記に代えて）

右の写真は山元/西坂本の上空を撮った雪景色です。阿部彩人隊員と共に山元 PR 動画を作成した中の一枚です。1月12日に動画を公開しました。

ぜひご覧ください！

<https://www.youtube.com/山形庄内 UTube>

今見ても、普段とは違った景色が見れますし、上空からの写真って良いなと思います。任期が終わるまで、できる限り記録写真として一枚でも多く残しておけたらいいなと思います。

